



「知りたい」
「話したい」
「できるようになりたい」が
生まれる授業づくり
～気になるあの子ども前のめりになる授業～

令和8年（2026年）9月1日
箕面市立豊川北小学校
藤井陸平

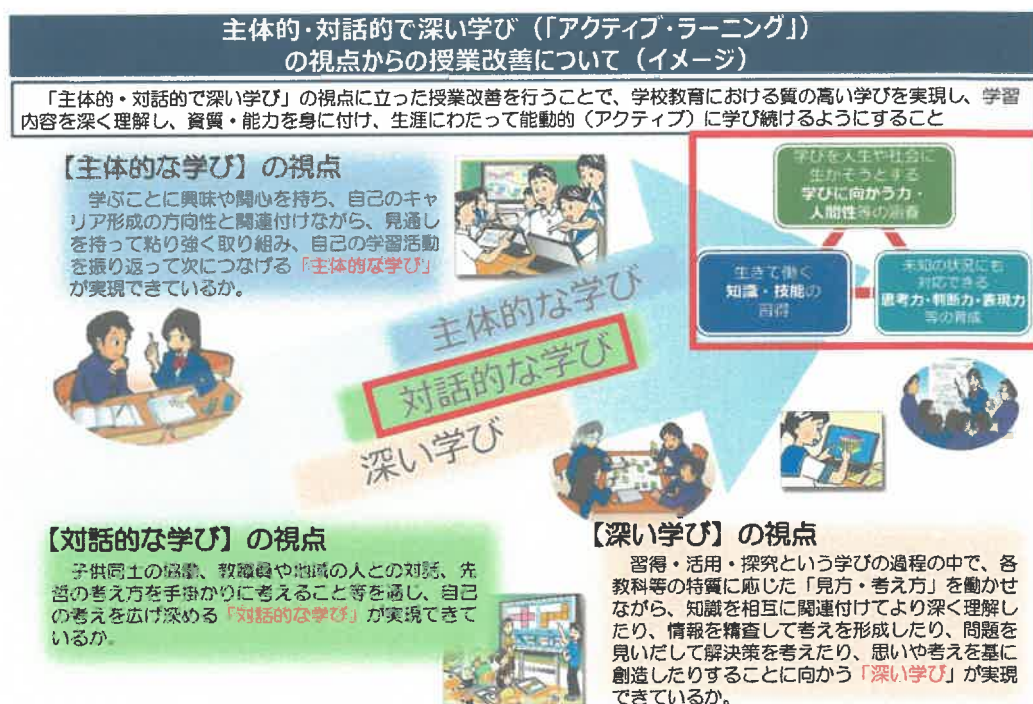


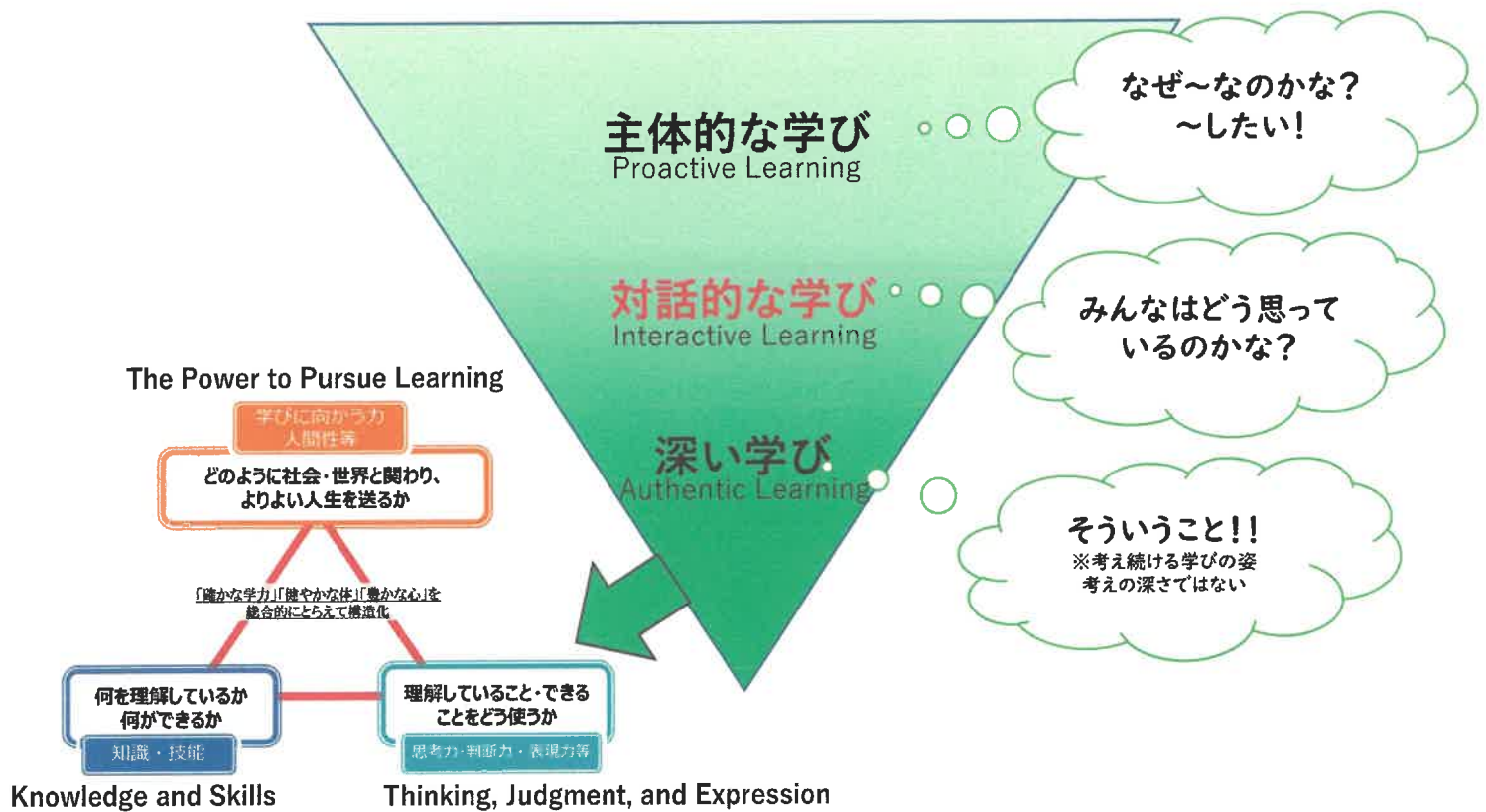


「対話的な学び」について

About "Interactive Learning"

「対話的な学び」はゴールではない
"Interactive learning" is not the goal.





「対話的な学び」でめざす子ども像

The ideal of children through 'interactive learning'





7月15日 水曜日

7/5(水) 藤井 先生と
夏を感じるもの

プール そろめんだたりんせうい

はなび

ひの はなび
さけ さけ

なつの よるの こわい
さいて ちつて

ちつて キミエ
さえても まだ のころ

とした めの なかに
ふしぎな ひの はな
いま さいた

はな
ひのはな
なつのはな
夏の夜
ひまわり

教育哲学：結果の正誤ではなく「プロセス」を問う



ザリガニの足は何本？

8本班

10本班

「歩くとき大きなハサミを
上げていたから」(経験的論理)

「全部の先端がハサミに
なっていたから」(観察的論理)

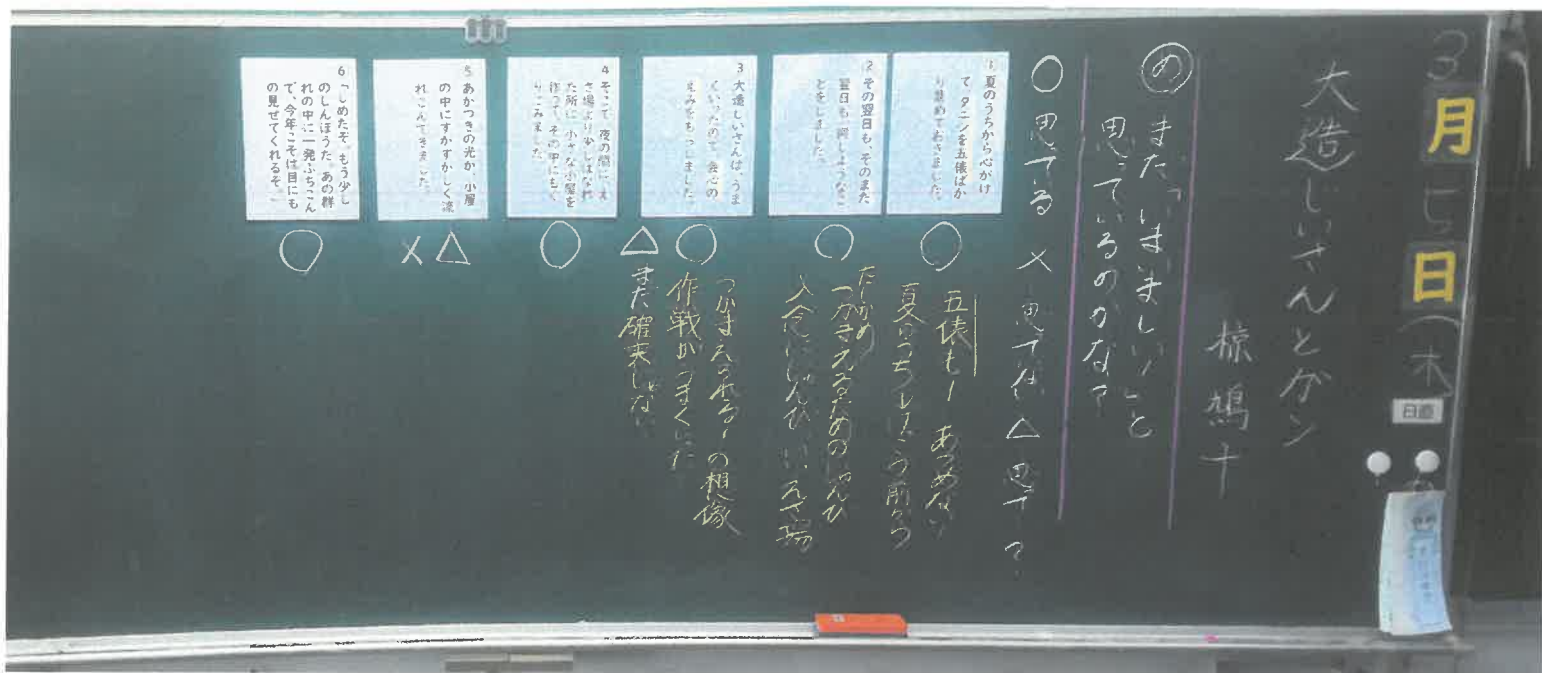
即時処理 (正解主義)

「正解は10本です。間違った班は直しましょう」
→ 思考が死ぬ

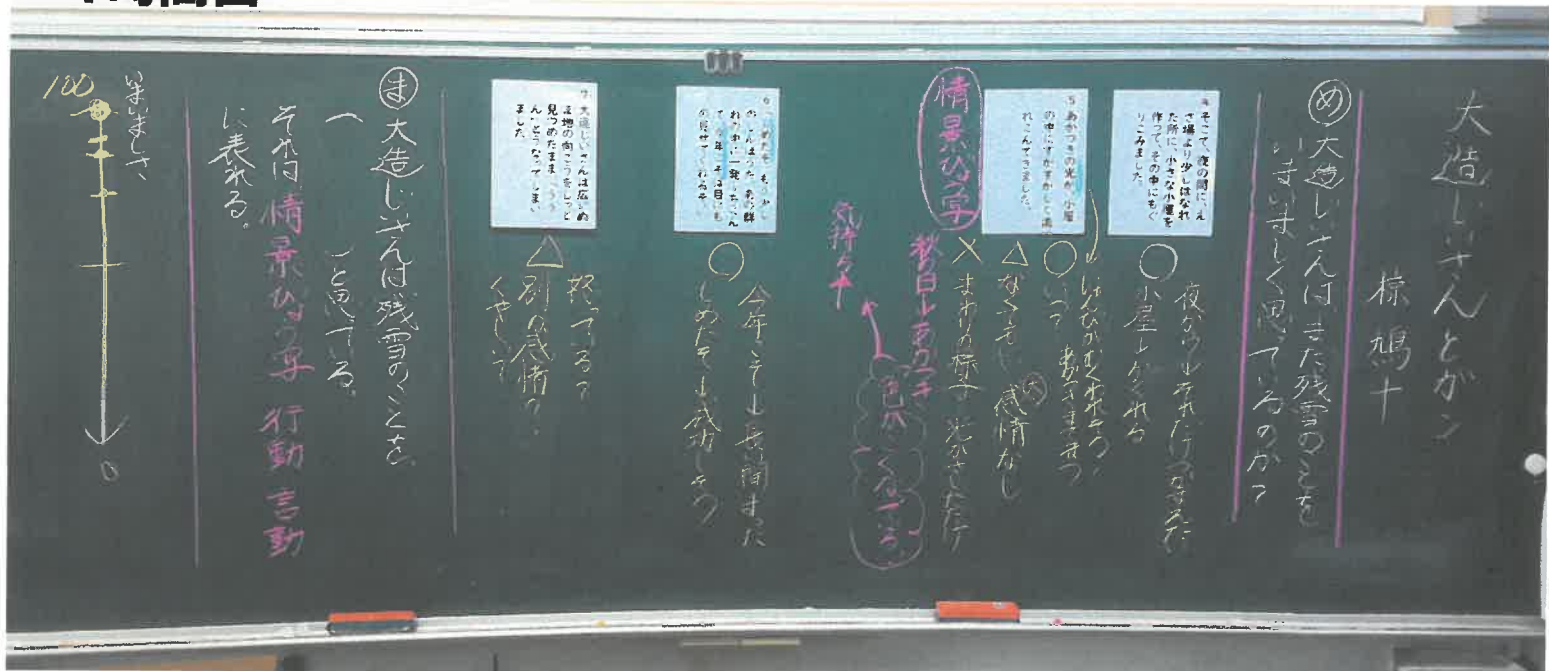
思考の引き出し (理想)

「なぜそう思ったの？」とプロセスを問う
→ 思考が表舞台に出て議論の対象となる

3 時間目



4 時間目



5 時間目

大造しーさんとカン

掠鳩十

④

大造しーさんは残雪のことを

まだいまいましいと思ってる？

いまま

しい

27

思

て

ない

2

？

6

今日

そ

う

ち

と

あ

や

う

か

せ

て

さ

う

ぞ

い

れ

を

わ

ら

い

に

使

う

？

？

？

？

？

？

東

の

空

か

真

赤

に

せ

え

て

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

オ

残雪との対決に

高

高

高

高

高

高

高

高

三年も対決

二年前から準備した(おとし)作戦

←

「どうした」とた

ハヤチの登場

い

い

い

い

い

い

い

い

④ 大造しーさんは残雪のことを

一

と

思

て

る

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

？

な

な

な

な

な

な

な

な

な

6 時間目

3月

10日

(火)

日

大造しーさんとカン

掠鳩十

④

大造しーさんは残雪を

うたな

うた

うた

うた

ハヤチと戦ってる

大造しーさんが残雪を

ハヤチと戦ってる

人間をハヤチと

ハヤチが

残雪だけ

無益な役生なし

銃を下ろす

ハヤチ、残雪、沼地に落ちる、戦つ

頭領(アタリ)のけん

ぐたり、お、望

したは、望

長首、望

手とりはす

残雪

大造しー

うたな

な

な

な

な

な

な

な

な

5年 国語科 「大造じいさんとガン」 1時間目

3月4日 (木) 日直

単元のゴール

物語の^{魅力}を伝えることができる。

リョウシ ^(魚)海 ^(動物)船

大造じいさんとガン

棕鳩十

セナニさい(老なりうと)
こし一つ曲かてない
↓元氣 かんしつな手
話し上手 ↓話し好き
家は栗野岳
みない好きが水でる??

「わたし」↓作者(棕鳩十)

なぜわたしは、かんがりの話を
書いたの??

⇐ ^(魅力)み力がある!

2時間目

単元のゴール

物語の^{魅力}を伝えることができる。

大造じいさんとガン

棕鳩十

〈残雪〉
白い交り毛 仲間を
かしこい 指導

④ 大造じいさんと残雪は
良いめん在? 悪いめん在?

良い心 悪い心 その他!

いまは、特別な方法
一晩中がて
したので

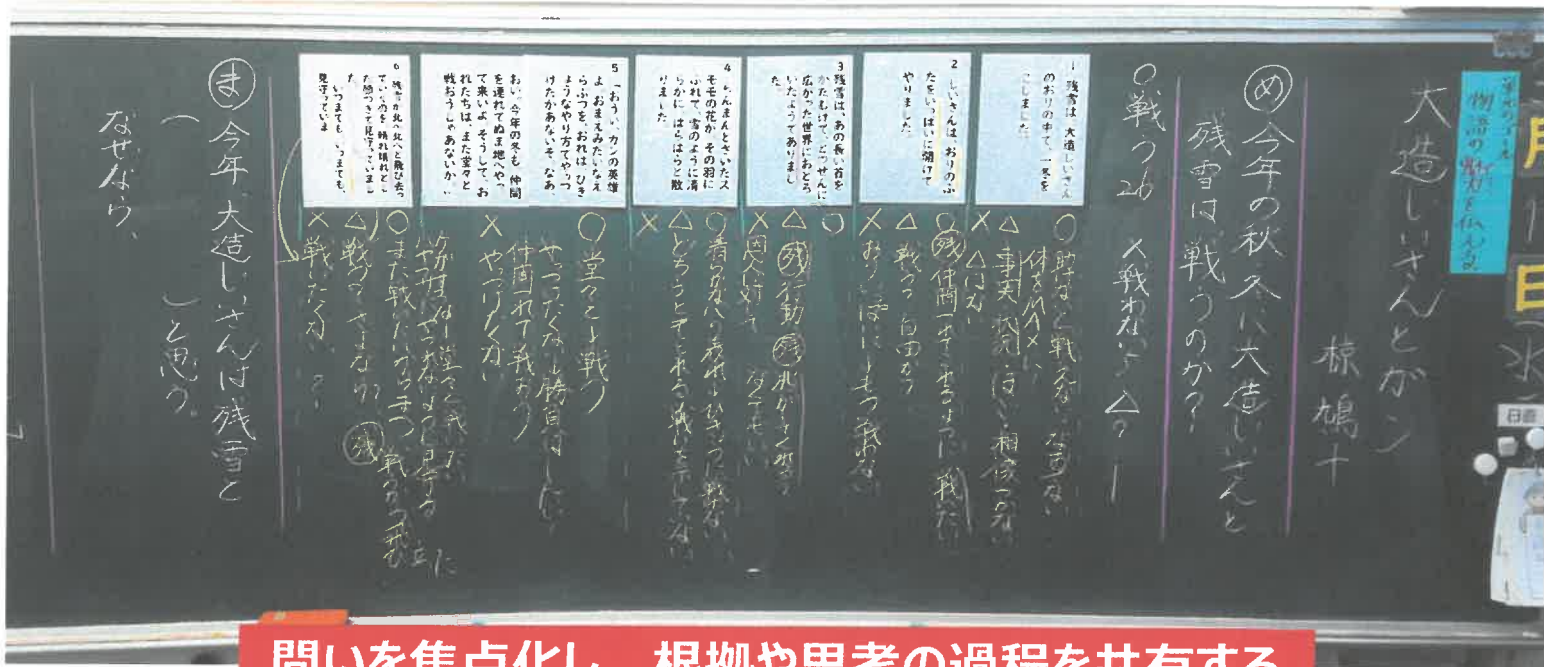
「ウチギアはリ
作戦」

一羽は来た

⇐ ^(魅力)み力が鳥

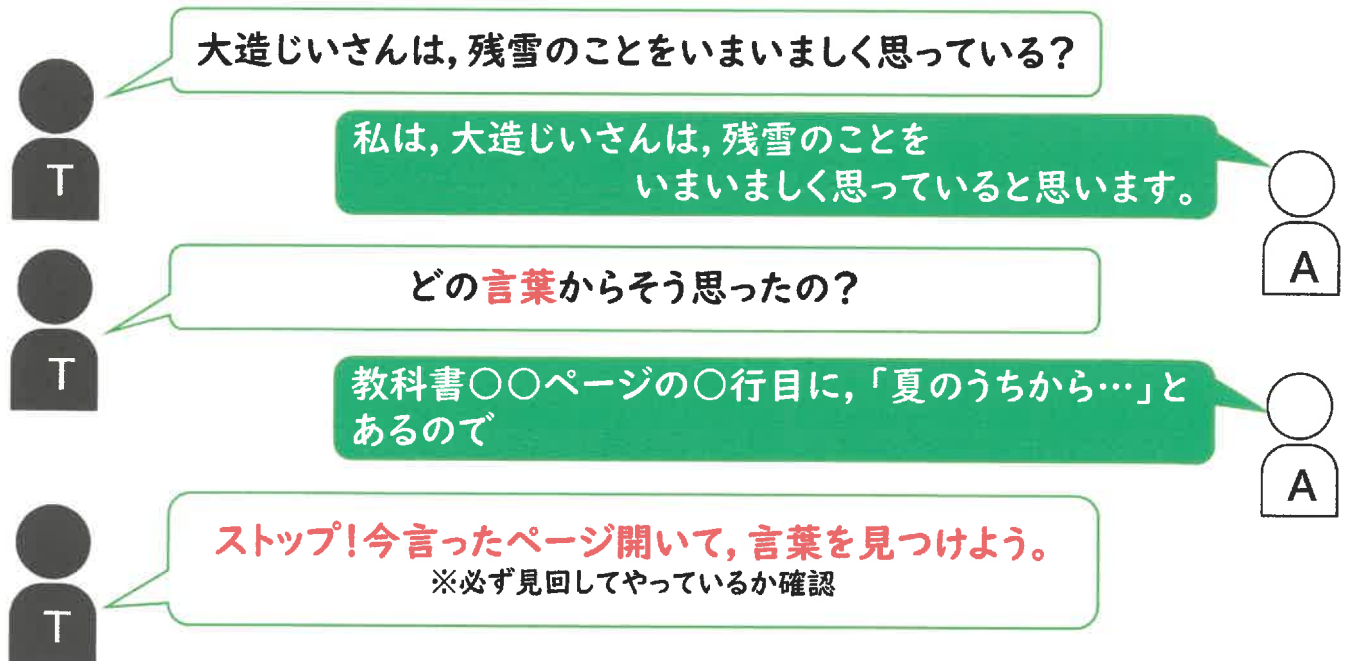
⇐ 残雪のせいで失敗!!

7 時間目



問いを焦点化し、根拠や思考の過程を共有する
Focus on questions and share the rationale and process

例えば、物語文での全体での交流時には…





みんな見つけたね。でも「夏のうちから…」がどうして「いまいましい」に繋がるか、みんなはAさんが考えていること**予想**できる？
※ペアで予想させ合うなどする

何となく予想できたみたいだね。じゃあ、Aさんに聞いてみよう

「夏のうちから」ということはかなり前から残雪を捕まえるための準備していたということだから、やっぱりいまいましく思っているんだと思います。



根拠を共有してから意見や考えを交流させることで
考えを広げたり、深めたりしやすくする。

By sharing evidence and then exchanging opinions and ideas,
Make it easier to broaden and deepen your thinking.

指導

Guidance

対話的な学び

Interactive Learning

集団
group

言語
能力

Language
Ability

対話的な学びの場を 「対話」の場として活用
対話的な学びの場を 活用して、対話的な学び
対話的な学びの場を 活用して、対話的な学び
対話的な学びの場を 活用して、対話的な学び
対話的な学びの場を 活用して、対話的な学び

対話的な学び



対話できる学習集団

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

対話的な学び

次の2つの文は同じ意味？異なる意味？

Do the following two sentences mean the same? Different meanings?

A: 幕府は1639年、ポルトガル人を追放し、大名に沿岸の警備を命じた。

In 1639, the shogunate expelled the Portuguese and ordered the feudal lord to guard the coast.

B: 1639年、ポルトガル人は追放され、大名は幕府に沿岸の警備を命じた。

In 1639, the Portuguese were expelled, and the feudal lord ordered the shogunate to guard the coast.

中学生の正答率は…？

The correct answer rate for middle school students in this question is...

教科書が読めているという「錯覚」



57%

中学生の正答率(2択問題)
= コインの裏表と同じ確率

以下の2つの文は同じ意味か、異なる意味か？

文A：幕府は、1639年、ポルトガル人を追放し、大名には沿岸の警備を命じた。

文B：1639年、ポルトガル人は追放され、幕府は大名から沿岸の警備を命じられた。

単語を拾い読みしているだけで、主語と述語の論理構造(能動・受動)を正確に処理できていない。

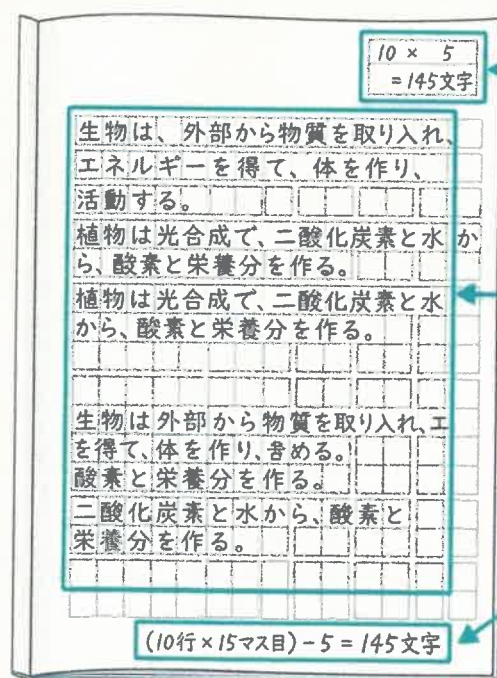


認知負荷を下げる処方箋：「RSノート（視写）」の実践

RSノートの目的

文字を速く正確に読み・書く
「自動化」を鍛え、
脳のワーキングメモリを
「学習の本丸」に集中させる。

頻度：週に3回程度、
授業の冒頭で実施。

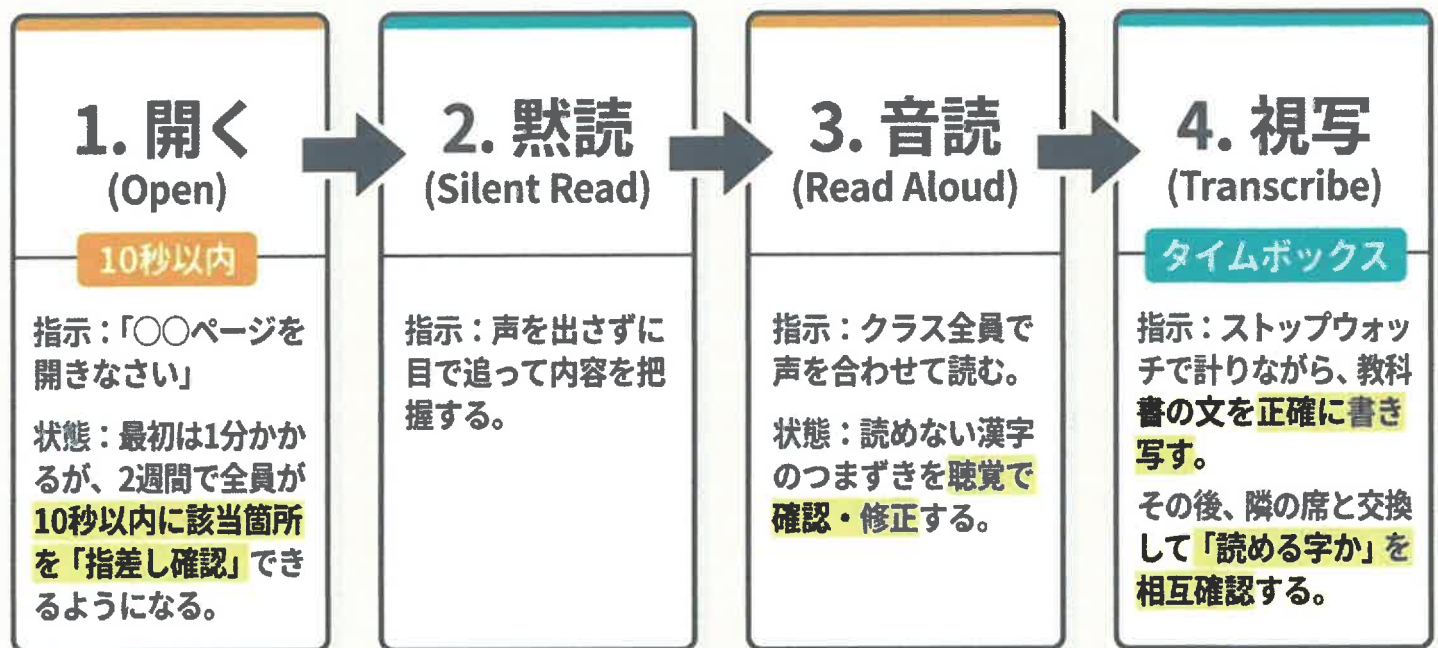


目標設定：1分間で
書き写す目標文字数
(学年 × 10文字)

対象：算数・理科・
社会の教科書の
「定義」や「まとめ」

文字数計算：
(行数 × マス目) - 空白
で計算式を書く

授業開始のルーティン：RSノート 4つのステップ



© Gemini Notebook

1週間当たり、教員が子どもと1対1で話しをする時間

Weekly time spent by teachers talking one-on-one with children

日本 0.5時間/週

OECD 1.5～2時間/週

TALIS(OECD国際教員指導環境調査)より

夏休み、
楽しかった
ことは？

野球の試合で
始めてヒットを
打ったんだ！

音読・視写・日常会話で言語能力の基礎を育む

Developing the foundation of language skills through
reading aloud, sighting, and everyday conversation

根拠や思考の過程を共有する

share the rationale and process

指導

Guidance

対話的な学び

Interactive Learning

集団

group

言語
能力

Language
Ability

対話させる・つなぐ・促す
「誰か」が「誰か」に
提出する問いの多い
授業は100%達成させる
相手側のみで進まない
随時手を止めて、振り返る

他者意識



対話できる学習集団

意欲
主体性

「誰か」が「誰か」に
子どもたちの対話に介入

音読・視写・日常会話で
Reading aloud, visual copying,
and everyday conversation